

地元要望回答会議事録

日時：令和6年2月16日（金）午後7時～午後7時42分
場所：根ヶ布自治会館

1 開会のあいさつ

学校給食センター榎戸所長

2 関係者紹介

(市)

学校給食センター 榎戸所長、総務部施設課 山本課長、

施設課建築担当主査 平野、施設課 高山主事

学校給食センター新共同調理場担当主査 中村

(業者)

(株)楠山設計 小曾戸氏、(株)海成 関氏・藤井氏

3 地元要望に対する回答

→別紙「旧根ヶ布調理場の近隣にお住まいの方および根ヶ布自治会からの
要望について」を説明

【土壌汚染に課するご要望】

→質疑なし。

【工事に伴うご要望】

*解体工事に伴うアスベストについて、飛散する可能性がある期間はいつか。また、通行人や（通学する）子どもたち等アスベストの飛散の影響はあるのか。通常時や特に強風などの荒天時等、解体工事区域外への飛散の影響はどうか。

→アスベスト撤去の施工時期については、3月～4月頃を予定しております。また、近隣へのアスベストの飛散の影響についてですが、撤去時には外周面に足場・仮囲いを設置し、粉塵等が飛散しないようにした状態の中で、足場より散水養生を行いながら実施するため外部に漏れる心配はほとんどございません。(海成)

*防塵対策としてシート等を設置すると思うが、敷地西側の建物の屋根もアスベストのようだが、完全に防げるというシートはそれほどまで防げるものなのか。強風等にも対応できるものなのか。

- その場で破碎するのではなく、原形のまま撤去を行います。その場で粉々にすることはございません。飛散の恐れのない撤去方法・マニュアルに則った撤去を行いますので、飛散の心配は極力少なく、ボードのまま取り外して、(防塵シート等に)隙間がある場合は定置養生等を行い隙間をなくし撤去作業を行います。(海成)
- 基準としては建物の高さより1m以上覆いを伸ばすよう規定があり、覆いを伸ばすことが第1の飛散防止策でございます。次に、物(対象となる壁等)を濡らすことで万一割れた場合の飛散を防ぐこと、3つ目としましては、ボルトを外して粉々にせず原形のまま運搬するという3段階の飛散防止策を講じた作業となりますが、強風等であられ、万一落下し割れることも想定されるため、強風時の作業につきましては状況を見て、危険と判断した場合は作業を中止させていただきます。(市)

【設計等に関するご要望】

→質疑なし。

4 質疑応答

*時間をかけて家屋調査を実施したが、調査結果について希望する者について書面でもらうことは可能か。

→家屋調査の結果につきましては、業者より外壁・内装等のひび割れ等写真を含めて市に提出されております。結果につきましては、ご要望があれば資料を提供させていただくことは可能です。(市)

*工事が土日祝日は休みとのことだが、休みの間の工事現場のセキュリティはどうなるのか。

→出入り口には施錠し第三者が立ち入らないよう対策を施します。休み明けに現場を見回り異常がないこと等を確認することとなります。(海成)

*先日の説明会で屋上に太陽光パネルを設置するとの話があったが、(屋上の)全体面積のどのくらいに設置するのか。

→屋上の平面図に記載がございまして、南側に30kwの太陽光パネルを設置いたします。大きさといたしましては大きめのものとなりますが、給食センターはたくさんのエネルギーを消費する施設であり、太陽光パネルだけでは全てのエネルギーを賄うことはできません。ただし、環境

に配慮した建物になるべく近づけるため設置しており、この太陽光パネルにより発電した電力は、主に事務所部分で消費しようと計画しております。事務所部分ではかなりの割合で（発電された電力が）消費される設計を計画中でございます。（市）

*（太陽光パネルの）設置面積をもう少し広げることはできなかったのか。

→市としましても検討を行いました。給食センターは様々な機器を使用しており、機械の置き場も屋上に最大限設置しております。なおかつ屋上だけでは置ききれなかったため、建物北側（崖側）に設備バルコニー（機械置場）をさらに増設しようと計画しております。残念ながら屋上に十分なスペースが取れず最大値で30kwを乗せられているのが現状です。（市）

*廃油のリサイクルについて、青梅市はどのような対応をしているのか。

→廃油は回収業者に売り渡しており、業者がリサイクルを進めていると聞いております。（市）

*新しい施設になるがいくら立派なものでも、長い間使用すれば色々故障が出てくると思う。悪臭等万一何かあった場合、（要望の回答書には）住民の要望には真摯に対応してまいりますと書いてあるが、先々のことだが今いる職員はいなくなると思う。ここに書いてある（真摯に対応する）ことをまともに受け止めて、本当に住民の対応でちゃんと真摯に受け止めるということをお約束できないか。市役所となると敷居が高く言いづらい。こういう場ならばぎっくばらんに言えるが、ここに書いてあるから大丈夫だとは思いますがよろしくお願ひしたい。

→工事にあたってはこのような説明会等の場を設けております。以前、昔の市の対応が横柄でひどかったとのお話をいただきましたが、今はそのようなことはございません。

ご要望により必要なところは改善してまいりますし、対応は、建物完成後は給食センターになります。技術的な部分等は市の内部で相談してまいります。また、臭いについては、設置した機械のメンテナンスは給食センターで対応していかなければならないため、それは所長として当然引継いでまいります。

先々のご心配はあるかと思いますが、何かあればその都度おっしゃっていただき、その対応をしていきたいと思っておりますので、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。（市）

*市役所関係の施設はたくさんあり、給食センターもその一つに過ぎない。ぜひ、給食センターが自分の家だというつもりで近隣の人たちとやるべきことをやってほしい。先日もかなり雪が降ったが、雪掻き等市職員が出て雪掻きをしているのを見たことがない。一般の住宅ではそれぞれの家で雪掻きをするが、給食センターに隣接するところは自然に溶けるのを待つよう。西側の歩道もかなり山のように積みあがっており、歩道を歩く人も一旦車道に出て迂回しないと通れないという危険な状態になっている。休日に来てやれとは言わないが、休みじゃないときには見回ってもらってどういう状況か、そういうのも含めてもうちょっと近隣に寄り添っていただきたい。工事に関しても、工事関係者も自分の家の隣を工事するつもりで接してほしい。そういうつもりで気を遣ってほしい。単に一つの工事案件、たまたま部署として異動したから携わっているということではなく、もう少し親身になって、今後も含め将来に渡って接してほしい。

→今回の雪の対応につきましては、気が回らずご近所の方々にご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。今後、今回のようなことがないように、草木の手入れも含め、日ごろも注意するように心がけ、今は誰もいないからということではなく、時々見て気が付いたところは手を加えるようにしていきたいと思います。何かお気づきのことがございましたら教えていただきますように、またそのようなことがないようにしていきますので、どうぞよろしくお願いします。(市)

*見通しについて、フェンスを設置するとのことだが、前回の説明会でも話題になったが天寧寺坂通りはカーブになっており見通しが悪い。見通しがどのように改善されるのか、特に北西部のカーブのところは。メッシュフェンスはどこからどこまでか。

→見通しの良いメッシュフェンスは施設の北西の角から西側出入口の横までと、西側出入口の右側から敷地の南側へ設置する予定です。ただし、出入口の右側につきましては門扉を収納する関係でコンクリートになっております。(市)

*メッシュフェンスでも、かなりのスピードで下ってくるので見えないのではないかと。正面からなら見やすいと思うが横や斜めから見ると見えにくい。結局先が見えないのではないかと。フェンスの高さはどのくらいか。乗用車だと丁度視線の高さ。見通しについては心配している。給食センターからのトラック等接触が心配。見通しをよく検討してほしい。

→フェンスの高さは1.2mです。(楠山)

→出入口になるので、パトランプを設置の予定ですが、北西の角にも高めに設置して坂から下ってくる車に出庫が分かるよう検討中です。パトランプだけでなく少し高いポールを立て「車が出ます」等の光る表示板を立てれば、下ってくる車が早めに気づけるため減速を促せるようにできるよう検討しております。フェンスの形状につきましても、今後細かく設計してまいります。(市)

5 閉会のあいさつ

根ヶ布自治会 中嶋自治会長様

→先日に引き続き、回答会の開催ありがとうございます。いよいよ工事が始まった。その中でこちらにも書いてあるが要望については聞いてもらえるとのことなので、自治会としても何かあれば連絡を取って行きたいと思っている。より良い給食センターが出来ればいいなと思っている。これからも連絡を取り合ってよろしく願いしたい。ありがとうございました。